

(第3種郵便物認可)



# 免許返納▽タクシー割引

## つばめ、中署協定 経歴証明書提示で

名古屋市を拠点とするつばめタクシーは二十一日から、運転免許証を自主返納した七十歳以上が、運転経歴証明書を提示すれば、運賃を一割引きする。「つばめ自動車」(名古屋市中区)と名古屋中署が二十日、協定を結んだ。運転経歴証明書は、運転免許証を各署などで自主返納する際、希望者に発行される。割引は、高齢者の事故を減らすため、免許返納を促す狙いがある。名古屋市営業圏(名古屋市と近郊の計十七市町村)を出発地か目的地に「つばめタクシー」に乗る際、運転手に示すと、割引が適用される。愛知県民でなくても、割引される。

中署であった調印式で、山内和久署長は「協定を周知して自主返納を促し、高齢者の事故抑止に努めたい」とあいさつ。つばめ自動車の天野清美社長(モ)は「少しでもリーズナブルな価格で利用促進し、地域社会に還元したい」と述べた。

協定書に署名する天野社長(左)と山内署長(右)が、割引を告知するステッカーを貼る。名古屋・中署で

「元々いきなり」と述べた。

県内では、県タクシー

# 分割受け入れがたい

## 瀬戸市長 衆院選区割り審勧告に

協会が昨年一月から三十七市町村で同様のら、名古屋市などを除く尾張、三河、知多の(戸川祐馬)

衆院選挙区画定審議会(区割り審)の勧告で、瀬戸市の一部が愛知7区から6区に移るとされたことを受け、伊藤保徳市長は二十一日、「数合わせの区割りは容認できない」と主張する。伊藤市長は瀬戸市役所で



金と銀の国 シャンク 豊臣秀吉所用と伝えられる黄金の茶わんで、しっとりとした上品な輝きの中に天下人の思いと夢が託されているかのようです。

純金天目 伝豊臣秀吉所用

## 輝きの中に天下人の夢



尾張徳川家の附家老(つばめ)が(ろ)であった竹腰(人)として、家に下賜したといわれています。近代になって、名品で、学芸部

「金」は五月、美術館、庫で開館、館1022、桃山時代